



2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月8日

上場会社名 ウエルシアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3141 URL <https://www.welcia.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役兼社長執行役員（氏名）桐澤 英明
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役員財務経理担当（氏名）柴崎 孝宗（TEL）03-5207-5878
 半期報告書提出予定日 2025年10月8日 配当支払開始予定日 2025年11月10日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|-------------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年2月期中間期 | 678,793 | 7.6 | 22,809 | 20.8 | 25,418 | 21.6 | 15,923 | 35.9 |
| 2025年2月期中間期 | 630,585 | 3.2 | 18,882 | △23.7 | 20,902 | △22.0 | 11,716 | △27.8 |

(注) 包括利益 2026年2月期中間期 16,074百万円(39.3%) 2025年2月期中間期 11,541百万円(△29.9%)

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年2月期中間期 | 76.62 | 76.60 |
| 2025年2月期中間期 | 56.65 | 56.61 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年2月期中間期 | 649,561 | 268,109 | 40.4 |
| 2025年2月期 | 579,985 | 254,486 | 42.8 |

(参考) 自己資本 2026年2月期中間期 262,103百万円 2025年2月期 248,500百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年2月期 | — | 18.00 | — | 18.00 | 36.00 |
| 2026年2月期 | — | 18.00 | — | — | — |
| 2026年2月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

当社は、株式会社ツルハホールディングスとの経営統合を予定しており、2025年11月27日をもって上場廃止になる予定であるため、通期連結業績予想の公表を控えさせていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2026年2月期中間期 | 209,822,860株 | 2025年2月期 | 209,713,800株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年2月期中間期 | 1,679,999株 | 2025年2月期 | 2,130,801株 |
| ③ 期中平均株式数(中間期) | 2026年2月期中間期 | 207,816,563株 | 2025年2月期中間期 | 206,830,523株 |

- (注) 期末自己株式数には株式給付信託(従業員持株会処分型)が保有する当社株式(2025年2月期 1,702,100株、2026年2月期中間期 1,382,700株)、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式(2025年2月期 417,743株、2026年2月期中間期 295,747株)が含まれております。また、株式給付信託(従業員持株会処分型)及びBIP信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。(2025年2月期中間期 2,843,255株、2026年2月期中間期 1,927,984株)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 7 |
| 中間連結損益計算書 | 7 |
| 中間連結会計期間 | 7 |
| 中間連結包括利益計算書 | 8 |
| 中間連結会計期間 | 8 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (会計方針の変更) | 11 |
| (セグメント情報等の注記) | 11 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2025年3月1日~2025年8月31日)においては、雇用・所得環境の改善や海外からの渡航者の増加により、個人消費については若干の持ち直しの動きがみられました。また、夏季賞与の影響もあり、実質賃金は足元で一次的にプラスとなりましたが、物価高の消費に与える影響は大きく、日本の景気先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界におきましては、異業種を含めた出店地をめぐる競争、同業大手のM&Aによる規模拡大、合従連衡の加速、業種・業態を越えた顧客サービスの拡充等、競争環境は激化しております。

このような状況において、当社グループは、お客様のニーズに対応する商品販売、サービスの提供に努めました。物販部門においては、WAON POINTサービスの利用拡大、プライベートブランドの拡販に注力しました。WAON POINTサービスを中心として、ポイントカード・アプリの利用率向上を通じた集客施策強化を図り、当社ポイント会員であるウエルシアメンバーは1,409万人になりました。プライベートブランドについては引き続き、機能、品質、エコ性能をみながき続けた商品の開発に注力し、「からだWelcia」「くらしWelcia」の拡販に努めました。同ブランドのラインナップは、当第2四半期末に451品目となっております。調剤部門においては、調剤併設店舗数の増加(当中間連結会計期間末現在2,287店舗)により処方箋受付枚数が増加しました。これらにより物販及び調剤合計の既存店売上前年比は堅調に推移しました。また、販管費の面では、生産性向上ツール導入による店舗オペレーションの効率化を進めることで、経費コントロールに注力いたしました。

当社グループは、2030年の「地域No.1の健康ステーション」実現を目指し、グループ経営方針として「ウエルシア2.0」を推進しております。プロダクト戦略ではPB開発に加え、SNSを活用したZ世代向け情報発信等、デジタルマーケティング施策を実施しております。メディカルケア戦略では、2025年3月にイオンタウン幕張西店にて開設した包括的ヘルスケアサービスブランド『Care Capsule(ケアカプセル)』における、管理栄養士による未病予防カウンセリングに加え、各種検査や健康測定サービスが好評を博し、順調に成果を上げています。また、7月から居宅介護支援事業所を日立本宮店にて併設し、ドラッグストア事業や介護専門事業会社との連携を開始しております。リージョン戦略では、ドラッグ&フードの進化モデルを8月末までに稲敷釜井店、つくば小茎店の2店舗でリニューアルオープンしました。今後もより一層地域のお客様への健康課題に寄り添うサービスや日常の買い物における利便性向上に努めてまいります。地域社会の課題に対し、地域協働コミュニティスペース「ウエルカフェ」、移動販売車「うえたん号」及びウエルシアケアトランスポート株式会社にて新規に事業を開始した介護タクシー事業「ウエルタク」の活動など、地域社会へ安心・安全を提供するインフラ機能を引き続き担ってまいります。

出店と閉店につきましては、グループ全体で26店舗の出店と37店舗の閉店を実施し、当中間連結会計期間末の当社グループの店舗数は3,002店舗となりました。

(単位：店)

| | 前連結会計 年度末店舗数 (2025年2月28日) | 事業譲渡に よる増減数 | 出店 | 閉店 | 当中間連結 会計期間末 (2025年8月31日) |
|------------------|---------------------------------|----------------|----|----|--------------------------------|
| ウエルシア薬局(注)1 | 2,243 | △9 | 19 | 16 | 2,237 |
| コクミン | 159 | — | 2 | 1 | 160 |
| ウェルパーク | 143 | — | 1 | 4 | 140 |
| プレひまわり | 134 | — | 2 | 13 | 123 |
| 丸大サクラキ薬局 | 102 | — | 1 | 1 | 102 |
| シミズ薬品 | 73 | — | — | — | 73 |
| クスリのマルエ | 56 | — | — | 2 | 54 |
| ふく薬品 | 23 | — | — | — | 23 |
| よどや | 26 | — | — | — | 26 |
| フレンチ | 2 | — | — | — | 2 |
| MASAYA(注)1 | 40 | 9 | 1 | — | 50 |
| 国内計 | 3,001 | — | 26 | 37 | 2,990 |
| WELCIA SINGAPORE | 12 | — | — | — | 12 |
| 合計 | 3,013 | — | 26 | 37 | 3,002 |

- (注) 1 2025年7月1日付で、ウエルシア薬局を吸収分割会社、MASAYAを吸収分割承継会社とし、ウエルシア薬局のNARCIS事業9店舗をMASAYAへ承継いたしました
- 2 上表の「当中間連結会計期間末店舗数」のうち調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局1,967店舗、コクミン78店舗、ウエルパーク37店舗、プレひまわり46店舗、丸大サクラキ薬局49店舗、シミズ薬品51店舗、クスのマルエ34店舗、ふく薬品11店舗、よどや14店舗の合計2,287店舗となっております。
- また、品目別売上高は、下記のとおりとなっております。

| 品目 | 前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日) | 前期比 (%) |
|-------|--|--|------------|
| 医薬品 | 115,602 | 119,604 | 103.5 |
| 化粧品 | 101,370 | 109,371 | 107.9 |
| 家庭用雑貨 | 85,867 | 91,314 | 106.3 |
| 食品 | 146,474 | 160,553 | 109.6 |
| その他 | 43,963 | 45,386 | 103.2 |
| 物販計 | 493,277 | 526,230 | 106.7 |
| 調剤 | 136,818 | 152,104 | 111.2 |
| 小計 | 630,096 | 678,334 | 107.7 |
| 手数料収入 | 489 | 458 | 93.8 |
| 合計 | 630,585 | 678,793 | 107.6 |

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は678,793百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益22,809百万円(同20.8%増)、経常利益25,418百万円(同21.6%増)、親会社株主に帰属する中間純利益15,923百万円(同35.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して69,576百万円増加し、649,561百万円となりました。これは主に、商品が2,924百万円、のれんが2,035百万円減少したものの、現金及び預金が56,470百万円、売掛金及び契約資産が19,298百万円増加したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して55,953百万円増加し、381,451百万円となりました。これは主に、短期借入金が4,532百万円、長期借入金が5,359百万円減少したものの、買掛金が56,865百万円及び、未払金が4,280百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して13,623百万円増加し、268,109百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が3,774百万円減少したものの、親会社株主に帰属する中間純利益15,923百万円を計上したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は90,931百万円となり、前連結会計年度末と比較し56,527百万円増加しました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は81,385百万円(前年同期71,435百万円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前中間純利益25,032百万円に対して、収入の主な内訳は非資金費用である減価償却費11,213百万円、棚卸資産の減少額3,141百万円、仕入債務の増加額56,851百万円であり、支出の主な内訳は賞与引当金の減少額1,199百万円、売上債権及び契約資産の増加額19,296百万円、法人税等の支払額6,783百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は6,906百万円(前年同期3,989百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出5,321百万円及び、敷金の差入による支出1,524百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は17,970百万円(前年同期15,303百万円の支出)となりました。

これは主に、短期借入金の純減額4,400百万円、長期借入れによる収入400百万円、長期借入金の返済による支出5,892百万円、配当金の支払額3,773百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出5,622百万円及び、自己株式の売却による収入1,172百万円があったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、株式会社ツルハホールディングスとの経営統合を予定しており、2025年11月27日をもって上場廃止になる予定であるため、通期連結業績予想の公表を控えさせていただきます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年2月28日) | 当中間連結会計期間 (2025年8月31日) |
|-------------|-------------------------|---------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 35,011 | 91,482 |
| 売掛金及び契約資産 | 68,376 | 87,674 |
| 商品 | 149,011 | 146,086 |
| その他 | 28,523 | 28,646 |
| 貸倒引当金 | △32 | △37 |
| 流動資産合計 | 280,890 | 353,853 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 108,348 | 107,462 |
| 土地 | 20,805 | 21,086 |
| リース資産(純額) | 45,477 | 44,988 |
| その他(純額) | 6,125 | 6,658 |
| 有形固定資産合計 | 180,756 | 180,196 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 36,072 | 34,036 |
| その他 | 6,946 | 6,400 |
| 無形固定資産合計 | 43,018 | 40,437 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 51,110 | 51,199 |
| その他 | 24,333 | 23,999 |
| 貸倒引当金 | △125 | △124 |
| 投資その他の資産合計 | 75,319 | 75,074 |
| 固定資産合計 | 299,094 | 295,708 |
| 資産合計 | 579,985 | 649,561 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年2月28日) | 当中間連結会計期間 (2025年8月31日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 168,758 | 225,624 |
| 短期借入金 | 15,015 | 10,482 |
| リース債務 | 10,446 | 10,412 |
| 未払金 | 15,527 | 19,807 |
| 未払法人税等 | 6,850 | 9,114 |
| 賞与引当金 | 5,063 | 3,864 |
| 役員賞与引当金 | 22 | 56 |
| 契約負債 | 758 | 810 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | 819 | 814 |
| その他 | 13,355 | 18,060 |
| 流動負債合計 | 236,616 | 299,048 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 24,004 | 18,644 |
| リース債務 | 31,784 | 30,932 |
| 資産除去債務 | 20,401 | 20,362 |
| 退職給付に係る負債 | 8,917 | 9,231 |
| 役員株式給付引当金 | 767 | 492 |
| その他 | 3,007 | 2,739 |
| 固定負債合計 | 88,882 | 82,403 |
| 負債合計 | 325,498 | 381,451 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,792 | 7,868 |
| 資本剰余金 | 51,878 | 51,955 |
| 利益剰余金 | 193,719 | 205,867 |
| 自己株式 | △6,191 | △4,906 |
| 株主資本合計 | 247,199 | 260,786 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 329 | 365 |
| 為替換算調整勘定 | 202 | 229 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 768 | 721 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,301 | 1,317 |
| 新株予約権 | 114 | - |
| 非支配株主持分 | 5,871 | 6,006 |
| 純資産合計 | 254,486 | 268,109 |
| 負債純資産合計 | 579,985 | 649,561 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 630,585 | 678,793 |
| 売上原価 | 440,939 | 472,006 |
| 売上総利益 | 189,645 | 206,786 |
| 販売費及び一般管理費 | 170,763 | 183,976 |
| 営業利益 | 18,882 | 22,809 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 12 | 25 |
| 不動産賃貸料 | 769 | 792 |
| 協賛金収入 | 408 | 483 |
| その他 | 1,582 | 2,000 |
| 営業外収益合計 | 2,773 | 3,302 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 375 | 420 |
| 持分法による投資損失 | 109 | 85 |
| 不動産賃貸原価 | 157 | 147 |
| その他 | 110 | 40 |
| 営業外費用合計 | 752 | 693 |
| 経常利益 | 20,902 | 25,418 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 5 | 42 |
| 投資有価証券売却益 | 2 | 17 |
| 受取補償金 | - | 100 |
| 違約金収入 | - | 120 |
| 店舗閉鎖損失引当金戻入額 | - | 19 |
| 特別利益合計 | 7 | 299 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 33 | 42 |
| 減損損失 | 184 | 275 |
| 店舗閉鎖損失 | 8 | 16 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | - | 248 |
| 確定拠出年金移行差損 | - | 82 |
| その他 | 38 | 19 |
| 特別損失合計 | 265 | 685 |
| 税金等調整前中間純利益 | 20,644 | 25,032 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,790 | 8,881 |
| 法人税等調整額 | 2,345 | 92 |
| 法人税等合計 | 9,136 | 8,973 |
| 中間純利益 | 11,508 | 16,058 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△) | △207 | 135 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 11,716 | 15,923 |

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日) |
|----------------|--|--|
| 中間純利益 | 11,508 | 16,058 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 43 | 36 |
| 為替換算調整勘定 | 0 | 26 |
| 退職給付に係る調整額 | △11 | △48 |
| その他の包括利益合計 | 33 | 15 |
| 中間包括利益 | 11,541 | 16,074 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 11,750 | 15,939 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | △208 | 134 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 20,644 | 25,032 |
| 減価償却費 | 10,412 | 11,213 |
| 減損損失 | 184 | 275 |
| のれん償却額 | 1,706 | 2,035 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 32 | 4 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △2,278 | △1,199 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △50 | 34 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 340 | 240 |
| 役員株式給付引当金の増減額(△は減少) | △166 | △275 |
| 店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少) | - | 75 |
| 受取利息及び受取配当金 | △12 | △25 |
| 支払利息 | 375 | 420 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △2 | △16 |
| 建設協力金と相殺した賃借料 | 615 | 679 |
| 固定資産売却益 | △5 | △42 |
| 固定資産除却損 | 33 | 42 |
| 固定資産受贈益 | △105 | △129 |
| 売上債権及び契約資産の増減額(△は増加) | △16,157 | △19,296 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △1,625 | 3,141 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 54,035 | 56,851 |
| 契約負債の増減額(△は減少) | △90 | 51 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △13 | 1,204 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 5,336 | 4,278 |
| その他 | 3,857 | 3,965 |
| 小計 | 77,068 | 88,563 |
| 利息及び配当金の受取額 | 12 | 25 |
| 利息の支払額 | △374 | △436 |
| 法人税等の支払額 | △6,014 | △6,783 |
| 法人税等の還付額 | 743 | 16 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 71,435 | 81,385 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △408 | △300 |
| 定期預金の払戻による収入 | 555 | 356 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △4,969 | △5,321 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 16 | 152 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,273 | △421 |
| 関係会社預け金の預入による支出 | - | △5,000 |
| 関係会社預け金の払戻による収入 | 5,000 | 5,000 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △1,279 | - |
| 敷金の差入による支出 | △1,875 | △1,524 |
| 敷金の回収による収入 | 445 | 435 |
| その他 | △201 | △283 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,989 | △6,906 |

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △2,219 | △4,400 |
| 長期借入れによる収入 | 1,700 | 400 |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,114 | △5,892 |
| 社債の償還による支出 | △10 | △5 |
| 配当金の支払額 | △3,563 | △3,773 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △5,631 | △5,622 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 自己株式の売却による収入 | 1,493 | 1,172 |
| 株式の発行による収入 | 44 | 152 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △15,303 | △17,970 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 18 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 52,143 | 56,527 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 30,065 | 34,404 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 82,208 | 90,931 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、医薬品・調剤・化粧品等を中心とした小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。